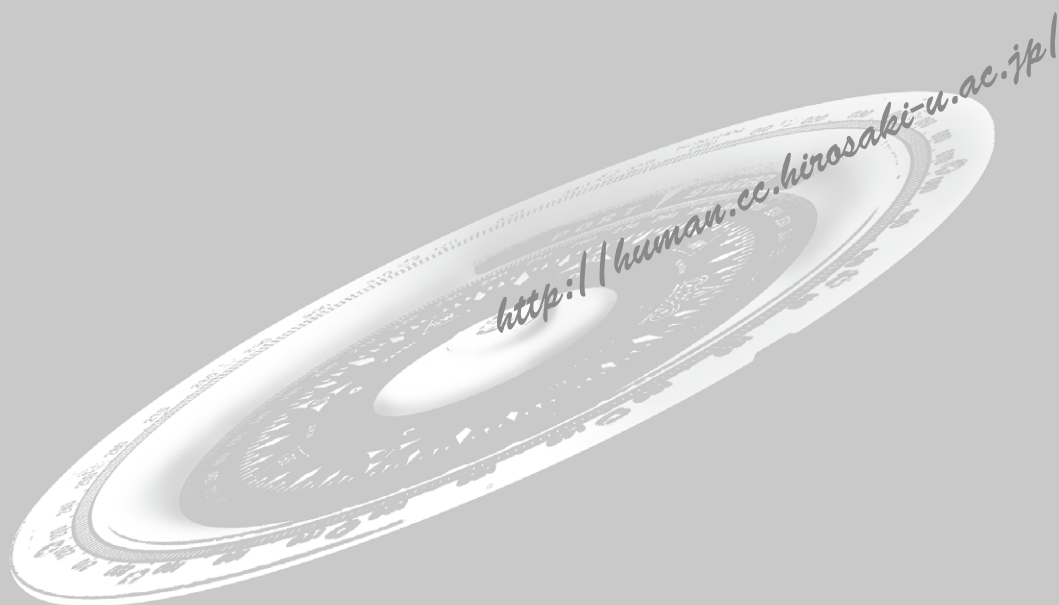


# 人文社会論叢

社会科学篇 第30号



弘前大学人文学部  
2013

# 目 次

## 【論 文】

過労自殺のプロセスに関する分析枠組みの提示  
—ストレス研究との関係から—

.....岩 田 一 哲 1

試験研究への税額控除制度に対する資本市場の反応

.....加 藤 恵 吉  
.....齊 藤 孝 平 29

愛知県4市のまちづくり指標と行政評価・予算編成(2・完)  
—自治体行政における社会指標型ベンチマーキングの活用—

.....児 山 正 史 53

岡山県倉敷市のまちづくり指標と総合計画策定  
—自治体行政における社会指標型ベンチマーキングの活用—

.....児 山 正 史 67

青柳会計学から見た粉飾.....柴 田 英 樹 75

台湾の戦後混乱期と楽生療養院  
—1950～1960年代を中心として—

.....城 本 る み 93

健康マーケティングと医薬品流通業の関わりについての若干の考察

.....保 田 宗 良 127

---

## 【研究ノート】

右翼的ポピュリズムのイデオロギー的特徴

.....村 松 恵 二 1

## 弘前大学人文学部紀要『人文社会論叢』の刊行及び編集要項

平成23年1月19日教授会承認

平成24年2月22日最終改正

この要項は、弘前大学人文学部紀要『人文社会論叢』（以下「紀要」という。）の刊行及び編集に関して定めるものである。

- 1 紀要は、弘前大学人文学部（以下「本学部」という。）で行われた研究の成果を公表することを目的に刊行する。
- 2 発行は原則として、各年度の8月及び2月の年2回とする。
- 3 原稿の著者には、原則として、本学部の常勤教員が含まれていなければならない。
- 4 掲載順序など編集に関することは、すべて研究推進・評価委員会が決定する。
- 5 紀要本体の表紙、裏表紙、目次、奥付、別刷りの表紙については、様式を研究推進・評価委員会が決定する。また、これらの内容を研究推進・評価委員会が変更することがある。
- 6 投稿者は、研究推進・評価委員会が告知する「原稿募集のお知らせ」に記された執筆要領に従って原稿を作成し、投稿しなければならない。「原稿募集のお知らせ」の細目は研究推進・評価委員会が決定する。
- 7 論文等の校正は著者が行い、3校までとし、誤字及び脱字の修正に留める。
- 8 別刷りを希望する場合は、投稿の際に必要な部数を申し出なければならない。なお、経費は著者の負担とする。
- 9 紀要に掲載された論文等の著作権はその著者に帰属する。ただし、研究推進・評価委員会は、掲載された論文等を電子データ化し、本学部ホームページ等で公開することができるものとする。
- 10 紀要本体及び別刷りに関して、この要項に定められていない事項については、著者が原稿を投稿する前に研究推進・評価委員会に申し出て、協議すること。

### 附 記

この要項は、平成23年1月19日から実施する。

### 附 記

この要項は、平成23年4月20日から実施し、改正後の規定は、平成23年4月1日から適用する。

### 附 記

この要項は、平成24年2月22日から実施する。

## 執筆者紹介

岩 田 一 哲 (ビジネスマネジメント講座／経営学・組織行動論)  
加 藤 恵 吉 (ビジネスマネジメント講座／税務会計、租税法)  
齊 藤 孝 平 (弘前大学大学院人文社会科学研究科 (2012年度) 修了)  
児 山 正 史 (公共政策講座／行政学)  
柴 田 英 樹 (ビジネスマネジメント講座／会計監査論・環境会計論)  
城 本 る み (国際社会講座／現代中国論)  
保 田 宗 良 (ビジネスマネジメント講座／マーケティング)  
村 松 恵 二 (公共政策講座／政治学)

---

---

### 編集委員 (五十音順)

#### ◎委員長

奥 野 浩 子  
齋 藤 義 彦  
柴 田 英 樹  
城 本 る み  
須 藤 弘 敏  
田 中 岩 男  
◎長谷川 成 一  
日 野 辰 哉  
福 田 進 治  
山 本 秀 樹  
渡 邊 麻里子

人文社会論叢 (社会科学篇)  
第30号

2013年 8 月31日

編 集 研究推進・評価委員会  
発 行 弘前大学人文学部  
036-8560 弘前市文京町一番地  
<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/>  
印 刷 やまと印刷株式会社  
036-8061 弘前市神田四-四-五

# Studies in the Humanities

SOCIAL SCIENCES

Number 30

<b>IWATA Ittetsu</b> .....	Proposal of a Framework for Analysis about the Process of Overwork Suicide: From the Studies of Stress .....	1
<b>KATO Keikichi</b> .....	The Reaction of the Capital Market to the Tax Credit System <b>SAITO Kohei</b> on Research and Development .....	29
<b>KOYAMA Tadashi</b> .....	Utilizing Community Indicator for Evaluation and Budgeting in 4 Cities (2) .....	53
<b>KOYAMA Tadashi</b> .....	Community Indicator and Overall Planning in Kurashiki City .....	67
<b>SHIBATA Hideki</b> .....	Window Dressing on the View of Dr. Bunji AOYAGI's Accounting Theory .....	75
<b>SHIROMOTO Rumi</b> .....	Lo-sheng Sanatorium in a fluid political situation after World War II .....	93
<b>YASUDA Muneyoshi</b> .....	Some Studies about Relation of Health Marketing and Drug Distribution Industry .....	127
<hr/>		
<b>MURAMATSU Keiji</b> .....	Die Struktur der rechtspopulistischen Ideologie .....	1

Faculty of Humanities  
Hirotsuki University  
Hirotsuki, Japan